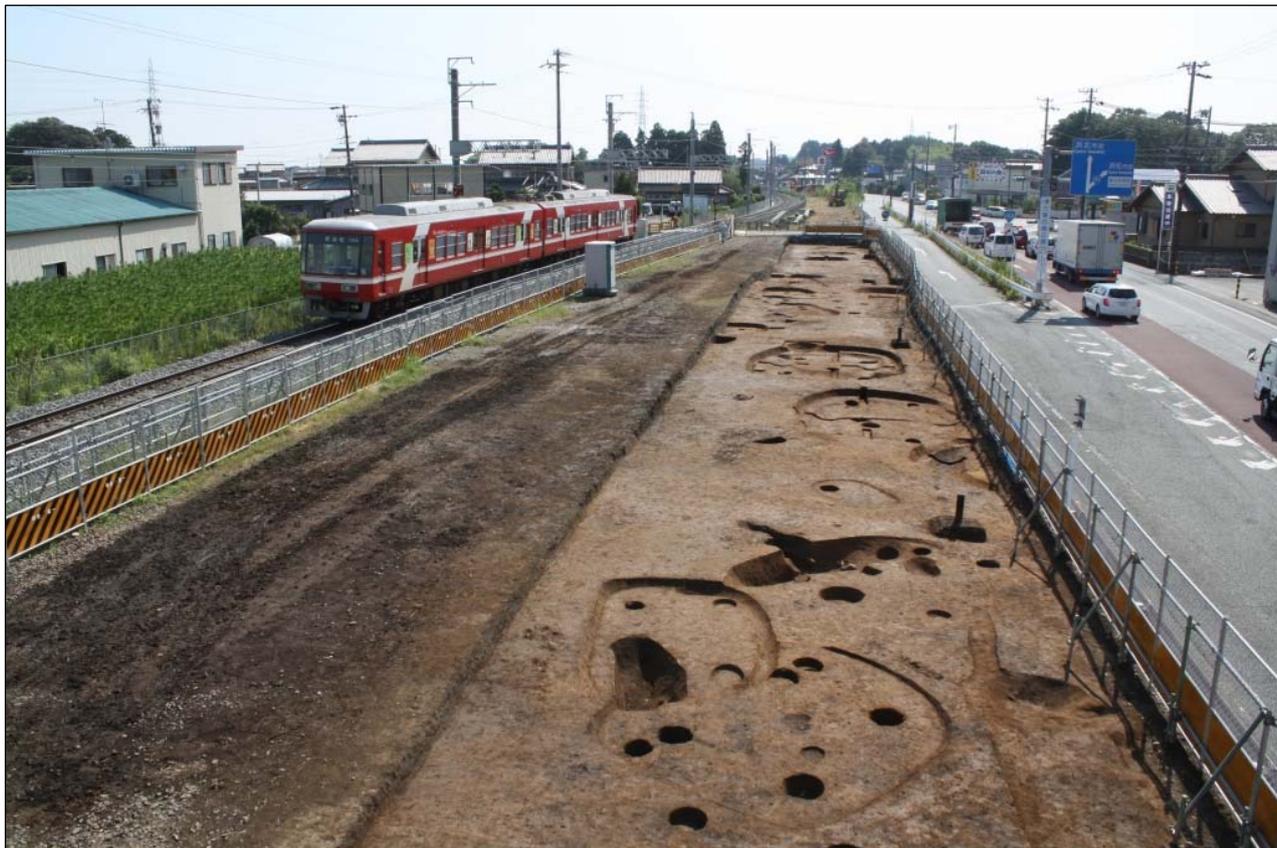


東原遺跡通信 No.5

ひがしぼらいせきつうしん

2009年9月24日

A区の調査が終了しました



9月16日(水)に、A区的全景写真を撮影し、調査を終了しました。

現地説明会を行いました



竪穴住居の構造について説明しています

先日のお便りでお知らせした通り、9月19日(土)午前10時と午後1時30分の2回、A区の発掘成果について現地説明会を実施しました。当日は、大型連休の初日で、どのくらいの方にお集まりいただけるか心配しましたが、親子連れの地域の方々も多く、合計156名もの参加者があり、熱心に説明を聞いていただきました。



重なり合った住居跡の新旧を説明しています



土器について質問したりメモをとったりしています



弥生時代について鋭い質問をする小学生もいました



土器に顔を近づけて、熱心に観察しています

B工区の調査を開始します

9月28日(月)から踏切の南側のB区の調査を開始します。B区の長さは約200m、集落のはずれに向かっていくので、竪穴住居跡などの遺構は少ないのではないかと予想されています。

今後も調査の状況をお知らせしていきますので、お楽しみに・・・。

遺跡の見学について

遺跡の発掘作業は平日、午前8時30分～午後4時30分に実施しています(雨天時は作業を休止します)。作業時間内でしたら、調査現場は見学いただけます。

なお、現地は危険な箇所がありますので、作業時間以外の調査地内への立ち入りはご遠慮願います。



編集発行
現地連絡先

浜松市埋蔵文化財調査事務所
東原遺跡調査事務所

TEL485-3465
TEL586-1233